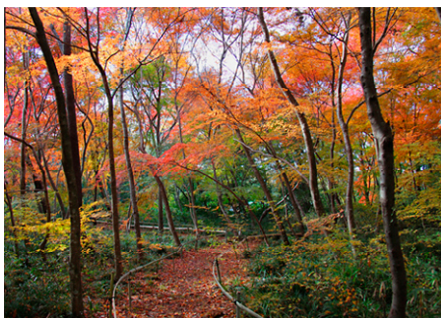


☆第2土曜日・観察会

11月の観察会は「実」。実りの秋ということで、とってもいろいろな実が森になっています。実をただ見てもらうだけでなく、実を見て、解説を聞いて、その実の印象を考えてもらうようにしました。



森の隠れ名所です

まずは、紫色の「ムラサキシキブ」、源氏物語の紫式部から名前がついたこの実。よく庭木でも植えられている木ですが、その多くは「コムラサキ」という園芸種です。実つきがよく、コムラサキも美しいのですが、「森の中でそっと見られるムラサキシキブのほうが風情があって好きやな」という声もありました。

お次は「サネカズラ」。漢字で書くと「実葛」で、赤い美しい実をつけることから、この名前になったそうです。つる性の植物なので、作業などで切られてしまうこともあります。秋にできる実が特徴的で美しいので、気づいたら残すようにしています。別名を「ビナンカズラ」といいます。昔、この実が男の人の整髪剤に使われていたからだそうです。「遊林会のメンバーはすでに男前なので必要ないですね!」という「つけるものがないってことか!」と返されてしまいました。そんな冗談もまじえながら、和気あいあいと観察会はすすんでいきます。

葉っぱが匂う、ヤブニッケイやクサギの実も匂うのか匂いでみたり、ヒサカキやコマユミの実で絵を描いたり、ちょうどなりだしたフユイチゴの実を食べたりと、本当にたくさんの実を見ることができました!

実を堪能したあとは、先月から取り組み完成した、モミジの林内の林道を歩きに行きました。まだ葉っぱは緑色でしたが、朝の光が葉っぱごとに降り注ぎ、林内がキラキラ輝いていました。12月の作業日にはもう遅いかもしれないので、

今月見に行ったのですが、見頃はおそらく12月初旬。赤や黄色に色づいたモミジを想像し、ワクワクして、モミジの林を後にしました。最後にリュウノウギクを見に行きふと時計を見ると10時をまわっている!かなり時間をオーバーしてしまった観察会となってしまいましたが、秋の森を満喫することができました。

☆第2土曜日・作業内容

観察会日和ということは、作業日和。今日の作業は3つでした。

まずは、竹材取り。毎年1,000人以上の子どもと竹工作を行います。竹の



五平餅を焼いています!

伐採に適しているのが11月。来年度の竹工作の材料調達スタートです。午前中は竹をおいておく竹置き場の補修と材取りにわかれて行いました。午後からも材取りを行いましたが、竹はまだまだ足りません!しばらく竹材取りの作業が続きます。

ふたつめは、セイタカアワダチソウとクズ退治をドングリ広場で行いました。セイタカは根っこから出す成分で、他の植物の発芽を妨げるやっかいものです(最後は自分もやられるらしいです)。それを防ぐために根っこごと抜き取り、放置せず回収し、燃やしました。日当たりのよい場所なのでクズもたくさんびています。クズもカマとパワーを使い引きちぎってもらい、すっきりしました。

昼食は、寒くなってきたのでシチューがメインでした。他には豚肉のソテー、里芋のきぬかつぎ、小松菜の煮浸し、サラダでした。エースが不在だったためか、お昼30分前に、出来上がっている料理が少ないことに気づき、大慌てで仕上げました。みなさんにおいしかったよと言ってもらい、ほっとしました。

12月の作業日は

12月14日(第2土曜日)、25日(第4水曜日) 9時~(遅刻可)

遊林会の作業会議「森の居酒屋」は **12月11日(水) 午後7時00分頃**

主 催 者 : 遊 林 会

連絡先(遊林会事務局): 滋賀県 東近江市 河辺いきものの森 Tel 0748-20-5211 Fax 0748-20-5210

URL: <http://www.yurinkai.org/>

E-mail: ikimono@e-omi.ne.jp

森のブログは「かわべえブログ」で検索!

☆第4水曜日の作業

27日の活動日は紅葉が見ごろを迎えてきたので、木ままクラブで作ったモミジの林の観察路を歩いてから作業に入りました。作業内容は、小学校や中学校の来訪時に工作用に使う竹材取りです。先月の活動で搬出に邪魔になる常緑樹を伐採していただいたおかげで、伐った竹をスムーズに道に出すことができました！

お昼ご飯は、豚汁、白菜と豚肉の重ね煮、サツマイモとリンゴの甘煮、鶏肉とカブ煮などなど、盛りだくさんでしたが、ほとんど余ることなくおいしくいただきました。

お昼からも引き続き工作用の竹材取りをしました。この日の作業で竹置き場がやっと半分くらい埋まりましたが、まだ足りないので、12月の作業でも竹を切る予定です。工作材料の竹は不足しがちなので、今までは置けなくて燃やしていた短い竹も置けるような柵も作りました。

☆11月の木ままクラブ

11/14 先月に引き続き、モミジ林の整備をしました。今回でやっと完成です！隠れ名所？となっている森のモミジ林の中を歩けるようにはしたので、その道に沿って竹柵を作りました。まず、長い竹を4つに割りに。これは昔林田の蛇籠職人さんに教えてもらった技です。杭をうち、4つ割りの竹をくくり、やっとのことで完成した道はちょっとした庭園風に仕上がりました。一見の価値あり、ですよ！

11/21 今にも道に倒れそうなサクラを2本切りました。このサクラは光があたればひこばえが生えてきそうなので、大事に作業しました。かなり難しい角度（他の木を倒さないように）でしたが、無事成功です。元玉と二番玉は太かったのでベンチ等に使用すべく長く玉切りし、その他は40cmに玉切り。午後から早速サクラの木をチェーンソーで縦に切り、かんな掛けをしました。

12月の活動は5日、19日です。

☆モリイコ！の子どもたち

第6回目のモリイコ！は「たき火でごはん」と「秋の森たんけん」です。前回の活動でたき火の練習をしたのですが今回はその応用編ということで、野菜たっぷりのぽかぽか豚汁と五平餅を作りました。まず、野菜を切るためには包丁を使います。普段家で料理のお手伝いをしている子も多く居るようですが、やはり刃物を扱

う時の表情は真剣そのものです。見ているこちらがヒヤっとする場面もありますが、野菜を切り終えたときの子どもたちの表情から「できた！うれしい！」という達成感が伝わってきました。

次に五平餅を焼くためにたき火をしたのですが、前回のたき火の手順を思い出しながら、友達と協力して取り組んでいる場面がたくさんありました。天候にも恵まれ、秋空の下で食べたご飯は最高に美味しかったです！午後からの森たんけんではグループごとに時間いっぱいまで森の中を歩きまわり、紅葉した葉っぱを集めたり木の実で遊んだりと秋を満喫しました。

モリイコ！Sでは「たき火ができる！」という自信をつけるために、火に関するいろんなことに挑戦しました。マッチやたき火の練習はもちろんのこと、色つきのロウソクを作ったり、火吹き竹のアイテムを作ったりと楽しく活動しました。午後からは地面の土を掘り、そのまわりに石を敷き詰めてのワイルドなたき火に挑戦です！いつもとは一味違う雰囲気の中で、生き生きと積極的に活動することができたと思います。ある男の子が「前より火が怖くなくなったよ」とつぶやいていました。何度も挑戦し、失敗や成功を繰り返すことで、成長しているなあと感じた瞬間でした。

☆クリスマスコンサート12月7日(土)！

冬のクリスマスコンサートまもなくです！！今回はトランペット×2、トロンボーン、ホルン、チューバの金管五重奏です。みなさんの聴き馴染みのある、クリスマスソングや、マツケンサンバⅡを作曲された宮川彬良さんの金管五重奏の「子宝」という曲などなどを演奏してくださいませ♪

開催日：12月7日（土）

開場：17時30分 / 開演：18時

入場料：1,000円

チケット好評発売中です。ネイチャーセンターに直接お越しいただくか、お電話（0748-20-5211）でも受け付けさせていただきます。一足先にクリスマス気分を味わいにきませんか～みなさまのおこしをお待ちしています。

☆12月の作業は…

今年最後の第二土曜日。作業はお昼までにし、恒例のお餅つきを多くの方と盛大にしたいと思います！ぜひご参加ください！！

発行者：東近江市建部北町 河辺いきものの森材センター内 遊林会 代表 井田三良 Tel 0748-20-5211

この用紙にはkikitoペーパーを使っており、滋賀県湖東地域の森の保全に寄与しています